



大阪狭山市のマスコット

さやりん

市民のみなさんから寄せられた活動を中心に紹介しています。

大阪狭山市市民活動支援センター情報誌

News Letter Express

VOL.68

2022年9月



目次	P
わくわく市民公益活動団体スタートアップ支援補助金	1
しみんのちから登録団体紹介	1
市民活動団体スタートアップ支援講座 他	2
第18期まちづくり大学公開講座 他	3
情報ステーション	4

わくわく市民公益活動団体スタートアップ支援補助金 9月より申請受付開始

この補助金は、大阪狭山市市民公益活動促進補助金制度の「入門部門」を切り離し、利用しやすい補助制度にリニューアルしたものです。新しく市民公益活動団体を立ち上げ、地域社会に貢献したいと考えておられる方、この制度を活用してみませんか？【市民公益活動とは！】市民による自発的かつ自立的に行う営利を

目的としない社会貢献的な活動のことをいいます。福祉、社会教育、まちづくり、観光、農業振興、文化芸術やスポーツ、環境保全、防災、地域安全、人権擁護、国際協力、男女共同参画、子どもの健全育成など、その活動は様々ですが、「みんなのため」の活動であることが前提となります。

【概要】

目的	市民公益活動団体の立ち上げ支援
対象	継続的な市民公益活動団体を目的として、新しく団体を立ち上げる方
補助上限額	5万円
補助率	補助対象経費の90%
補助回数	1回限り（次のステップアップ補助金もサポートします）
募集受付期間	令和4年9月1日スタート
募集受付先	大阪狭山市市民活動支援センター 窓口にご持参ください。 （郵送・メール・FAX提出不可）
相談受付	申請の書き方など何でもサポートいたします。お気軽にお越しください。

「しみんのちから」登録団体NO.370 まちねこプロジェクト

私たちは外猫問題を地域の環境保全の一環として捉え、「地域猫」の啓発活動、清掃活動、研修会、交流会を通して住民を主体とした外猫問題を考えるきっかけ作りを目的として活動しています。2021年3月に設立し、偶数月の日曜日にSAYAKAホール会議室又は、市民活動支援センター会議室等で「猫ともクラブ in 大阪狭山」を開催しています。「猫ともクラブ」は猫のことならなんでも話し合える市民集会です。大阪狭山市、富田林市にて市民集会「猫ともクラブ」も開催しています。猫の事で困ったら相談できる場所となり少しでも解決の糸口となればと2か月に1回開催しています。猫の問題は人の問題です。猫が好きな人も嫌いな人もみんな考える環境問題です。

人も猫もしあわせな命にやさしいコミュニティづくりを目指して、一緒に活動してみませんか？あなたにも私にもできることがあります。活動に興味のある方はどうぞ気軽にご参加ください。

問合せ：090-6066-8576（中田）



陶器山の自然

サンショウクイ

情報提供

あまの街道と陶器山の自然を守る会



市民公益活動団体スタートアップ支援講座

9月から始まる「わくわく市民公益活動団体スタートアップ支援補助金募集」に合わせて、7月23日・30日の2日間、市役所南館2階講堂でスタートアップ講座を開催しました。

講師は2日間をとおして認定NPO法人ワークレッシュ代表の和久貴子さんです。

1日目のテーマは「動機を語る！」で、参加者全員の3分間スピーチや、「公益」「公益活動」「非営利団体」「NPO」「民間非営利組織」「地域福祉」などの用語の理解、講師のサポート例の紹介や、参加者それぞれの経験・実践、団体立ち上げの動機を語り合う座談会形式で進められました。2日目のテーマは「企画する！」で、新しい組織を立ち上げ、計画を立てるために必要な5W2Hの考えなどと、「スタートアップ支援補助金」の説明がありました。

今回の「スタートアップ支援補助金」に参加者から多くの応募があることを祈ります。



市民活動を支援する為の備品貸出を始めました

市民活動を効率的・効果的に行うために、パソコン・プロジェクター等の備品を貸し出します。

<備品一覧 それぞれ各1台>

- ・ノートパソコン
 - ・録音マイク
 - ・ビデオカメラ
 - ・プロジェクター
 - ・アクションカメラGoPro
 - ・スクリーン
 - ・WEB会議用カメラ、マイク
 - ・デスクトップパソコン
- (デスクトップパソコンのみ支援センター内で使用)

<利用方法>

事前に「市民活動支援用備品貸出申請書」を支援センターに提出して下さい。「申請者」は団体代表者になりますので、代理の方が来られる場合も「代表者氏名」「住所」「電話番号」が必要です。ご用意ください。貸出期間は最大5日間、利用料は無料です。

受付時間 10:00~20:00

年末年始(12月29日~1月5日)はお休みです。

<対象となる活動団体>

支援センターに登録している団体(しみんのちから登録団体)

自治会・住宅会・子ども会・老人会等地域活動団体
詳しくは当支援センターまで(TEL:366-4664)

市民活動を支援する為の備品活用講習会

市民活動を支援するための、IT機器貸出備品の利用方法について講習会を2回に分けて開催致します。貸出機器を有効に使っていただくために、活用事例を動画などを使って紹介し、実際に機器を操作しながら使用方法を学んでいただきます。

貸出の対象は①支援センターに登録している団体(しみんのちから登録団体)②自治会、住宅会、子ども会、老人会等地域活動団体のみなさんです。

2日間の講習内容は下記のとおりです。

1日目 10月2日(日) 14:00~16:00

市役所南館2階 講堂 定員10名

対象機種: ビデオカメラ、プロジェクター、スクリーン
他

2日目 10月9日(日) 14:00~16:00

市役所南館2階 講堂 定員10名

対象機種: アクションカメラ、マイク類、動画編集アプリ 他

申込はTEL、FAX、QRコードより

詳しくは当支援センターまで

(TEL:366-4664)

スマートフォン



歴史探訪 「あの町この町再発見」

— 熟年いきいき事業 歴史文化部 —

熟年いきいき事業実行委員会歴史文化部では、歴史探訪「あの町この町再発見」を例年実施しています。今年も「河内三太子を巡る」をテーマに、①「叡福寺（上の太子・太子町）」を7月22日（金）に21名の参加を得て実施しました。盛夏の中の催行でしたが、幸いに当日は時折心地よい風が吹き、少しばかり暑さを忘れる時間が持てました。「叡福寺」は広い敷地に数々の堂塔が点在、奥には聖徳太子の御廟があり、立派なお寺だったのを改めて感じました。叡福寺から、聖徳太子の死後太子の3人の乳母がお堂を建立したのが始まりとされる「西方院」を訪ね、午後からは「用明天皇陵」、「推古天皇陵」、「二子塚古墳」をめぐるしました。二子塚古墳では整備作業の途中のようでしたが、観光ボランティアガイドさんの引率のもと墳丘石室内

を見せてもらえるという、貴重な体験ができました。緑に包まれ、自然がいっぱいの中に点在する遺跡に心が癒される一日でした。この後、9月に②野中寺（やちゅうじ 中の太子・羽曳野）、来年1月に③大聖將軍寺（たいせいしょうぐんじ 下の太子・八尾）を訪ねる予定です。



第18期まちづくり大学公開講座

アフターコロナのまちづくり

<暮らしが変わる 社会が変わる>

コロナ禍によって、多くの人々が社会の変化を実感するようになりました。この変化はどのような変化なのか、また、私たちの暮らしや社会、市民活動はどのように変わっていくのか、一緒に考えてみませんか？

スマートフォン



この講座は5月に開催して好評だったものを、「まちづくり大学公開講座」として一部内容を変えて開催するものです。前回参加できなかった方、もう一度深く聞いて考えたいという方、ぜひご参加ください。

日 時：9月17日（土） 14:00～16:00

場 所：SAYAKAホール大会議室

講 師：近畿大学総合社会学部教授
工学博士 久 隆浩

定 員：40名（要申込）

参加費：無料

締 切：9月10日（土） 但し定員になり次第締切ります。

申込・問合せ：当市民活動支援センター

TEL・FAX 366-4664

Eメール simin025@yacht.ocn.ne.jp

狭山ニュータウン謎解きウォーキング&さやマルシェ

公園をもっと知り、地域の居場所として活用することで、多世代が参画する地域コミュニティーづくりにつなげるためウォークラリーを開催します。昨年度は大野台地区で開催しましたが、今年度は西山台地区の市立南第一小学校で開催します。

西山台地区の公園を、クイズに答えながらウォークラリーした後は、市立南第一小学校のマルシェと連携し、まち全体でハロウィンを楽しみながら、狭山ニュータウンや公園の魅力を発見しましょう。

開催日：10月29日（土）、予備日30日（日）

謎解きウォーキング

4か所のラリーポイントを巡って景品をゲット

時 間：10:00～12:00

集合場所：市立南第一小学校

定 員：150人（先着順）

参加費：無料

さやマルシェ

時 間：11:00～16:00

会 場：市立南第一小学校





のぼりを作ってみよう

テンプレート等を使ってイベント等の大きなのぼりを簡単に作ってみませんか？

日 時：9月11日(日) 14:00～16:00
 場 所：市役所南館2階 講堂
 対 象：大阪狭山市内に居住・勤務している人
 内 容：のぼりの作り方
 参加費：無料（材料費は実費）
 定 員：10人（先着順）見学だけでも可
 持ち物：ノートパソコン（M/S Office 必須）
 申 込：9月9日(金) 17:00 までにFAXかメール
 で参加者の名前・電話番号・メールアドレスを明記の上、当支援センター FAX:366-4664 へ
 電子メールの場合は
soumu@osakasayamasc.onmicrosoft.com
 支援センターホームページからも申込できます。
<http://osakasayama-sc.jp>
 問合せ：市民活動支援センター（366-4664）



ボランティア活動入門講座

ボランティアについての歴史、楽しく活動する秘訣など、そして市民活動支援センターに登録されている活動団体への体験紹介と併せて、ボランティア相談の時間を設け、みなさんの希望に合った活動分野を一緒に見つけましょう。

内 容：ボランティア活動に入る前の心構え
 楽しく活動する秘訣など
 講 師：市民活動支援センタースタッフ
 定 員：10名 参加費：無料
 2回開催します。都合の良い日にご参加ください。
第1回
 日 時：10月15日(土) 14:00～15:30
 会 場：市役所南館2階 講堂
 申 込：10月12日(水) まで
第2回
 日 時：11月5日(土) 10:00～11:30
 会 場：市役所南館2階 講堂
 申 込：11月2日(水) まで
 申込は当支援センター TEL・FAX:366-4664 へ

スマートフォン



スマートフォン



編集後記

大阪狭山市市民活動支援センター

News Letter Express

発行責任者：橋本 巖

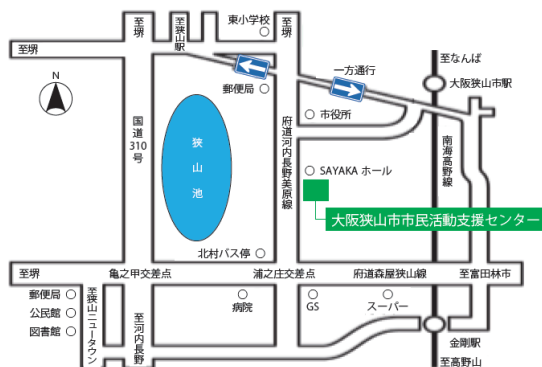
編集責任者：早野 秀夫

〒589-0005 大阪狭山市狭山1-862-5

TEL・FAX：072-366-4664

E-mail: simin025@yacht.ocn.ne.jp

<http://osakasayama-sc.jp>



先日、本屋で「けろけろけろっぴの『徒然草』」という本を見つけて、即購入。「けろっぴ」は知る人ぞ知るカエルのキャラクターで、私の「押し」。このけろっぴが「徒然草」の文章を現代風に解釈して読者に伝えてくれるという体裁で、おかげで久しぶりに「徒然草」を読んだ。例えば第140段「朝夕無くてかなはざらん物こそあらめ、其の外は何も持たでぞあらまほしき」は「必要なもの以外はあまり持たない、残さない」というタイトルで、そのあとに短い文章が添えられている。そう言えば最近「断捨離」とか「ミニマリスト」とかいう言葉をよく聞くようになったが、少ないもので暮らすという考え方は昔からあったよね、と改めて思った。物質的に豊かになって、人はあれこれ買い整えていったけれど、気がついたらめったに使わないものに囲まれてしまっている。コロナ禍で家にいる時間が長くなって、身の周りをすっきりしようとする人が増えて、時代がまた兼好に追いつくつあるということかもしれない。涼しくなったら、私も家の中片付けよう！（N）